

# 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

## ワークショップ実施計画書

制作団体名	特定非営利活動法人 中部フィルハーモニー交響楽団
公演団体名	中部フィルハーモニー交響楽団

内容
コンサートに向けての事前体験学習の場として、楽団員との交流を通じ、オーケストラへの興味関心を引き出します。
●本公演で公演する「スター・ウォーズ」からスタート
●楽器紹介
●ボディパーカッションに挑戦！ 映画「ミッション・インポッシブル」
●近藤浩治：ゼルダの伝説
●楽団員への質問コーナー「オーケストラの事を何でも聞いてみよう」
公演時間（45分間）

タイムスケジュール（標準）					
到着	打合せ 設営	WS開始	終了	打合せ	撤収
12:00	12:15	13:00	13:45	14:00～	14:30

派遣者数
楽団員4名、事務局員2名

学校における事前指導

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

制作団体名	特定非営利活動法人 中部フィルハーモニー交響楽団
公演団体名	中部フィルハーモニー交響楽団

演目
<ul style="list-style-type: none"> <li>●J. ウィリアムズ：映画「スター・ウォーズ」より“メインタイトル” (7)</li> <li>●『きらきら星変奏曲』による楽器紹介 (12)</li> <li>●モーツァルト：ディヴェルティメントK. 138 より第1楽章 (5)</li> <li>●チャイコフスキー：バレエ音楽「白鳥の湖」より“情景” (5)</li> </ul> <p>&lt;休憩 10分&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●デュカス：バレエ音楽「ラ・ペリ」より“ファンファーレ” (5)</li> <li>●マスカーニ：歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より“間奏曲” (5)</li> <li>●【共演】映画「ミッション・インポッシブル」の音楽でボディパーカッション (10)</li> <li>●【交響曲を聴いて見よう！】ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」第1楽章 (10)</li> <li>●学校の歴史（伝説）を語り、そして「ゼルダの伝説」へ 近藤浩治：「ゼルダの伝説」メインテーマ (9)</li> <li>●各学校校歌 (5)</li> <li>●En. ラデツキ行進曲 (3)</li> </ul> <p>公演時間（休憩込み約90分・演奏時間は概ね授業2時限程度です）</p>

派遣者数
出演者：60名（指揮者1名、司会者1名、楽団員58名） 事務局：10名（事務局4名 大道具1名 ステージスタッフ3名 トラック2名） 合計：70名

タイムスケジュール（標準）					
到着	仕込み	リハーサル	本公演	撤去	退出
8:30	8:30～10:00	11:00～12:00	13:30～15:00 (内休憩10分)	15:00～16:00	16:10

### 実施校への協力依頼人員

体育館が 2 階以上の場合や搬入口からの動線が長い場合、また雨天など天候不良の時にお手伝いをお願いする場合があります。また、天候の状況により前日の夕方に搬入をお願いさせていただく場合があります。

### 演目解説

児童、生徒がオーケストラに興味を持ってもらえるよう変化に富んで楽しく華やかなプログラムを提供します。

#### ●J. ウィリアムズ：映画「スター・ウォーズ」より“メインタイトル”

誰でも知っている曲からスタート。オーケストラと児童生徒との距離をグッと近づけます。

#### ●『きらきら星変奏曲』による楽器紹介

聴きなじんだメロディーに乗せて楽器を紹介し、各楽器の個性を感じてもらいます。

#### ●モーツァルト：ディヴェルティメント K. 138 より第 1 楽章

聴く機会の少ない弦楽器の合奏です。優雅で軽やかな音楽をお楽しみ頂きます。

#### ●チャイコフスキー：バレエ音楽「白鳥の湖」より“情景”

オーボエの美しく哀愁を帯びた旋律を聴き、バレエ音楽の魅力を発見します。

#### ●デュカス：バレエ音楽「ラ・ペリ」より“ファンファーレ”

児童生徒を囲む形で 3 方に金管楽器を配置します。児童生徒たちの近くで演奏することによって金管楽器の迫力を身近で体感してもらいます。

#### ●マスカーニ：歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より“間奏曲”

美しく清らかな曲想で、クラシック音楽屈指の名旋律です。

#### ●【共演】映画「ミッション・インポッシブル」の音楽でオーケストラと一緒にボディパーカッション

会場を二つに分け、変拍子の音楽でボディパーカッションに挑戦します。オーケストラとの音の共演をお楽しみいただきます。

#### ●【交響曲を聴いて見よう！】ベートーヴェン：交響曲第 5 番「運命」第 1 楽章

ベートーヴェンは日本では「楽聖」と呼ばれ作曲家の最高峰に位置付けられています。力強いオーケストラの音色に触れ、ベートーヴェンの偉大さを感じてみてください。

#### ●学校の歴史（伝説）を語り、そして近藤浩治：「ゼルダの伝説」メインテーマへ

児童生徒が自分の言葉で「学校」を題材に作文したものを朗読します。そして直後に「ゼルダの伝説」メインテーマを演奏し「学校」への愛着を深めてもらいます。

#### ●各学校校歌

学校の歴史を学んだうえで児童生徒の一番の“愛唱歌”校歌を鑑賞（歌唱も可）することによって、より児童生徒が校歌に親しみと誇りを持つことができます。

#### ●En. ラデツキー行進曲

手拍子で会場一体となって盛り上がり、コンサートを締めくくります。

#### 児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

「ミッション・インポッシブル」のボディパーカッションでは、5/4拍子を2つのパートに分けてリズムを刻みます。オーケストラの音と共演を楽しみながら会場の一体感を作ります。

「学校の歴史を語り、そして『ゼルダの伝説』へ」では、事前に児童生徒が自分の学校の歴史を作文し本公演で朗読します。自分の学校についてより理解と愛着を深めるとともに、「作文」と「音楽」で子供たちの感性を育てます。

#### 児童生徒とのふれあい

演奏者とのコミュニケーションが取りやすいよう、オープンステージ方式をとっています。楽器の片づけなど普段見れないバックステージを見ることが出来たり、演奏者と直接話をする事ができます。